平成24年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年２月10日

上 場 会 社 名	株式会社宇野澤組鐵工所	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	6396	URL	http://www.unozawa.co.jp
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	宇野澤　虎雄
問合せ先責任者	（役職名） 常務取締役経理部長	（氏名）	田村　博　　(TEL) 03-3759-4191
四半期報告書提出予定日	平成24年２月10日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成24年３月期第３四半期の業績（平成23年４月１日～平成23年12月31日）

（１）経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年３月期第３四半期	2,909	△17.0	△33	―	△31	―	△45	―
23年３月期第３四半期	3,506	32.9	246	―	258	―	192	731.3

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年３月期第３四半期	△4.09	―
23年３月期第３四半期	17.19	―

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年３月期第３四半期	6,745	1,586	23.5
23年３月期	6,956	1,689	24.3

（参考）　自己資本　　24年３月期第３四半期　　1,586百万円　　23年３月期　　1,689百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年３月期	―	0.00	―	3.00	3.00
24年３月期	―	0.00	―		
24年３月期(予想)				3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成24年３月期の業績予想（平成23年４月１日～平成24年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,150	△10.9	△20	―	△15	―	△60	―	△5.37

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

４．その他

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年３月期３Ｑ	11,200,000株	23年３月期	11,200,000株
②　期末自己株式数	24年３月期３Ｑ	21,590株	23年３月期	20,646株
③　期中平均株式数（四半期累計）	24年３月期３Ｑ	11,179,289株	23年３月期３Ｑ	11,179,790株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）業績予想に関する定性的情報 ……2
２．サマリー情報(その他)に関する事項 ……3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 ……3
４．四半期財務諸表 ……4
（１）四半期貸借対照表 ……4
（２）四半期損益計算書 ……6
（３）継続企業の前提に関する注記 ……7
（４）セグメント情報等 ……7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……8
５．補足情報 ……9
（１）生産、受注及び販売の状況 ……9
（２）設備投資、減価償却費、研究開発費の推移 ……9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第３四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にある中で、復興需要やサプライチェーン復旧による企業生産力は緩やかに持ち直しがみられるものの、企業の設備投資は低水準で推移しております。また、欧州の政府債務危機などを背景とした海外景気の悪化や為替レート・株価の変動等によっては、景気の下振れリスクが懸念されており、依然として国内景気の先行は不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社の業績は売上高2,909百万円(前年同四半期比17.0%減)となりました。

損益面におきましては、営業損失33百万円(前年同四半期は営業利益246百万円)、経常損失31百万円(前年同四半期は経常利益258百万円)、四半期純損失45百万円(前年同四半期は四半期純利益192百万円)の結果となりました。

セグメント別に示しますと、製造事業では主に液晶製造装置用および化学工業を主とした真空ポンプの売上高は1,162百万円(前年同四半期比24.3%減)、化学工業や石油化学向けの用途があった送風機・圧縮機の売上高は575百万円(前年同四半期比25.2%減)、部品および修理の売上高は震災復興による送風機、圧縮機の修理品増加により、売上高は750百万円(前年同四半期比12.5%増)、脱気装置、ドレンポンプ等のその他製品売上高は28百万円(前年同四半期比10.0%減)、合計2,517百万円(前年同四半期比16.2%減)でセグメント損失311百万円(前年同四半期はセグメント損失142百万円)の結果となりました。

また、輸出におきましてはインド、インドネシア、シンガポール、タイ等の東南アジア諸国や中国、韓国、ならびにアメリカに、送風機・圧縮機や部品が出荷され、売上高は553百万円(前年同四半期比19.7%減)となりました。

不動産事業におきましては、オフィスビル賃貸市場の低迷および大口テナントの退去による賃料の減収により、売上高は392百万円(前年同四半期比21.9%減)、セグメント利益278百万円(前年同四半期比28.6%減)の計上となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

当第３四半期会計期間の財政状態は、前事業年度と比べ、総資産は210百万円減少し6,745百万円、負債は107百万円減少し5,159百万円、純資産は103百万円減少し1,586百万円となりました。総資産の減少は、たな卸資産が348百万円増加、現金及び預金が145百万円、受取手形及び売掛金が167百万円、流動資産その他が110百万円それぞれ減少したことが主な要因です。

負債の減少は、設備関係支払手形が224百万円減少したのが主な要因です。

純資産の減少は、四半期純損失45百万円及び配当金支払33百万円により利益剰余金が79百万円減少したことが主な要因です。この結果、自己資本比率は前事業年度末比0.8%低下し、23.5%となりました。

（３）業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成23年11月11日に公表の業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成24年２月１日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,398,793	1,253,703
受取手形及び売掛金	1,403,668	1,236,120
たな卸資産	851,680	1,199,702
その他	148,837	38,467
貸倒引当金	△146	△123
流動資産合計	3,802,832	3,727,869
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,768,599	1,709,173
その他（純額）	791,984	759,212
有形固定資産合計	2,560,583	2,468,385
無形固定資産	1,070	1,070
投資その他の資産		
その他	601,158	557,621
貸倒引当金	△9,293	△9,260
投資その他の資産合計	591,865	548,361
固定資産合計	3,153,519	3,017,817
資産合計	6,956,352	6,745,687
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	798,815	982,970
短期借入金	1,115,287	1,138,555
未払法人税等	12,545	4,325
賞与引当金	76,778	22,347
その他	558,416	313,158
流動負債合計	2,561,842	2,461,356
固定負債		
長期借入金	1,836,027	1,888,601
退職給付引当金	392,679	448,721
役員退職慰労引当金	120,165	124,890
その他	355,726	235,608
固定負債合計	2,704,597	2,697,820
負債合計	5,266,440	5,159,177

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成23年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	785,000	785,000
資本剰余金	303,930	303,930
利益剰余金	530,792	451,570
自己株式	△6,791	△6,896
株主資本合計	1,612,931	1,533,604
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	76,980	52,905
評価・換算差額等合計	76,980	52,905
純資産合計	1,689,911	1,586,509
負債純資産合計	6,956,352	6,745,687

（２）四半期損益計算書
第３四半期累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	3,506,890	2,909,495
売上原価	2,778,750	2,477,295
売上総利益	728,140	432,199
販売費及び一般管理費	481,190	465,629
営業利益又は営業損失（△）	246,949	△33,430
営業外収益		
受取利息	1,455	1,245
受取配当金	5,178	5,338
違約金収入	11,699	3,394
助成金収入	7,520	12,060
その他	27,786	20,179
営業外収益合計	53,640	42,218
営業外費用		
支払利息	40,410	38,851
その他	1,806	1,501
営業外費用合計	42,216	40,352
経常利益又は経常損失（△）	258,373	△31,564
特別利益		
固定資産売却益	2,526	－
貸倒引当金戻入額	10,644	－
特別利益合計	13,170	－
特別損失		
固定資産除却損	25,391	2,488
投資有価証券評価損	4,583	－
特別損失合計	29,975	2,488
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	241,567	△34,053
法人税等	49,434	11,630
四半期純利益又は四半期純損失（△）	192,133	△45,683

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

Ⅰ　前第３四半期累計期間(自　平成22年４月１日　至　平成22年12月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	製造事業	不動産事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	3,004,566	502,324	3,506,890
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―
計	3,004,566	502,324	3,506,890
セグメント利益又は損失（△）	△142,907	389,857	246,949

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額（営業利益）との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

該当事項はありません。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	製造事業	不動産事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	2,517,405	392,089	2,909,495
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―
計	2,517,405	392,089	2,909,495
セグメント利益又は損失（△）	△311,772	278,342	△33,430

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額（営業損失）との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

該当事項はありません。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

５．補足情報

（１）生産、受注及び販売の状況

（セグメント別売上高）

（単位：千円）

	前第３四半期 平成22年４月１日から 平成22年12月30日まで		当第３四半期 平成23年４月１日から 平成23年12月31日まで		対四半期増減率	
製造事業 製品別	金額	比率%	金額	比率%	金額	比率%
真空ポンプ	1,536,416	43.9	1,162,907	40.0	△373,509	△24.3
送風機・圧縮機	769,439	21.9	575,304	19.8	△194,134	△25.2
部品及び修理	667,022	19.0	750,689	25.8	83,667	12.5
その他	31,688	0.9	28,503	0.9	△3,184	△10.0
製造事業計	3,004,566	85.7	2,517,405	86.5	△487,160	△16.2
内(輸出品)	(688,986)	※（19.6）	(553,475)	※（19.0）	(△135,510)	(△19.7)
不動産事業	502,324	14.3	392,089	13.5	△110,234	△21.9
合計	3,506,890	100.0	2,909,495	100.0	△597,395	△17.0

(注)※で示した輸出品構成比率は売上高合計に対するものです。

（製造事業受注高及び受注残高）

（単位：千円）

製造事業 製品別	受注高			受注残高		
	前第３四半期	当第３四半期	対四半期増減	前第３四半期	当第３四半期	対四半期増減
真空ポンプ	1,436,470	1,274,050	△162,420	533,575	500,660	△32,914
送風機・圧縮機	825,062	499,282	△325,779	694,999	572,264	△122,735
部品及び修理	709,379	756,673	47,293	115,752	125,455	9,703
その他	20,898	139,063	118,165	10,770	121,010	110,240
合計	2,991,811	2,669,070	△322,740	1,355,097	1,319,390	△35,706

（２）設備投資、減価償却費、研究開発費の推移

前第３四半期累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
減価償却費 114,209千円	減価償却費 147,812千円
研究開発費　10,300千円	研究開発費　10,292千円